

# 平成 22 年度ひた市民環境会議総会資料

と き 平成 23 年 3 月 23 日(水) 午後 7 時～

ところ 日田市役所 7 階 中会議室

---

## 総 会 次 第

---

### 1. 開会

### 2. 会長挨拶

### 3. 活動経過報告及び事務局報告

#### I ワーキングチーム報告（各 7 分程度）・・・P1 - P3

- ① エネルギー部会・・・P1
- ② リサイクル・景観部会・・・P2
- ③ 水と森部会・・・P2 - P3

#### II 事務局報告・・・P4 - P8

##### (1) 平成 22 年度実績・・・P4 - P7

- ① 市民環境講座・・・P4
- ② 環境パネル展・・・P4
- ③ 企画運営会議・・・P5
- ④ その他の会議・・・P6
- ⑤ ホタル通信・・・P6 - P7

##### (2) 平成 23 年度活動（案）について・・・P8

- ① 市民環境講座事業について・・・P8
- ② 環境パネル展事業について・・・P8
- ③ その他（年度当初予定）・・・P8

##### (3) ひた市民環境会議運営に関する市予算・・・P8

### 4. その他

### 5. 閉会

☆特別講演（20 時からの予定）

講 師：財 津 忠 幸 氏

演 題：「日田の森林と水の環境」

# 1. 開会

# 2. 会長挨拶

ひた市民環境会議 会長 清水文雄氏

# 3. 活動経過報告及び事務局報告

## I ワーキングチーム報告

### ① エネルギー部会

月 日	行事名	場所	出席	内部会員	協議・活動内容
4月7日	・第98回ワーキング会議	201 会議室	8 名	5 名	・平成22年度活動計画について ・役員の選出について
5月6日	・第99回ワーキング会議	304 会議室	6 名	4 名	・第2次日田市環境基本計画市民・事業者の行動指針等について
6月3日	・第100回ワーキング会議	601 会議室	9 名	7 名	・自然エネルギー利用可能性調査、エコツーリズムについて ・環境講座について
6月27日	・自然エネルギー現地調査	大山町	7 名	5 名	・小水力発電現地調査
7月8日	・第101回ワーキング会議	水郷ひたづくり推進課	8 名	6 名	・現地調査報告 ・エコツーリズムについて
8月5日	・第102回ワーキング会議	601 会議室	8 名	5 名	・エコツーリズムについて
9月2日	・第103回ワーキング会議	201 会議室	8 名	6 名	・市民環境講座について
10月1日	・第104回ワーキング会議	201 会議室	7 名	5 名	・市民環境講座について
11月2日	・第105回ワーキング会議	201 会議室	5 名	2 名	・市民環境講座について ・自然エネルギー適地探しについて
11月26日	市民環境講座 「自然エネルギー現地見学会」	市内全域	23 名	5 名	・市内の自然エネルギー施設の現地見学会
12月3日	・第106回ワーキング会議	201 会議室	7 名	4 名	・環境講座の報告 ・自然エネルギー適地探しについて
1月12日	・第107回ワーキング会議	201 会議室	6 名	4 名	・自然エネルギー適地探し ・広報誌「えねなび」について
2月4日	・第108回ワーキング会議	201 会議室	6 名	3 名	・自然エネルギー適地探し ・自主行動計画について
3月4日	・第109回ワーキング会議	201 会議室	6 名	4 名	・環境パネル展の準備
3月11日	・第110回ワーキング会議	201 会議室	7 名	5 名	・環境パネル展の準備

【主な活動】自然エネルギー適地探しのチラシを作成（公民館館長会で説明し、各公民館に100部ずつ設置）

日田と日本一の自然エネルギーのまちへ！  
こんなところ、あなたは探していませんか？  
自然エネルギー導入の適地、水資源調査に自然エネルギーの適地が多数存在する。日田自然エネルギー推進プロジェクトを推進しています。  
より自然エネルギー導入の適地、水資源調査に自然エネルギーの適地が多数存在する。日田自然エネルギー推進プロジェクトを推進しています。  
自然エネルギー導入の適地、水資源調査に自然エネルギーの適地が多数存在する。日田自然エネルギー推進プロジェクトを推進しています。  
自然エネルギー導入の適地、水資源調査に自然エネルギーの適地が多数存在する。日田自然エネルギー推進プロジェクトを推進しています。

水 小水力発電  
心当たりはありますか？  
風力発電  
木質バイオマス(薪、チップ、ペレット)

## ② リサイクル・景観部会

月 日	行事名	場所	出席	内部会員	協議・活動内容
5月12日	第93回ワーキング会議	201 会議室	10名	7名	年間事業計画協議ほか
5月22日 ～23日	ひろえば街が好きになる運動	JR 駅前 隈町公園	35名	6名	ひろえば街が好きになる運動
6月9日	第94回ワーキング会議	201 会議室	13名	10名	ひろえば街が好きになる運動報告 年間事業計画の決定
7月21日	第95回ワーキング会議	201 会議室	11名	8名	取組について協議
8月19日	第96回ワーキング会議	201 会議室	9名	6名	取組について協議
9月8日	市民環境講座 エコクッキング	中央公民館	14名	7名	エコクッキング（環境講座）
9月24日	啓発活動	大原参道	7名	4名	放生会期間中のポイ捨て防止啓発
10月13日	第97回ワーキング会議	302 会議室	10名	7名	景観散策の取組について
11月12日	第98回ワーキング会議	月隈公園	9名	6名	景観散策（月隈公園周辺）
12月8日	第99回ワーキング会議	いちふく	7名	4名	懇親会
1月13日	第100回ワーキング会議	201 会議室	10名	7名	環境パネル展内容検討
2月16日	第101回ワーキング会議	301 会議室	10名	7名	環境パネル展準備
3月9日	第102回ワーキング会議	201 会議室	10名	7名	環境パネル展準備

【主な活動】①ひろえばまちが好きになる運動

②放生会期間中のポイ捨て防止啓発活動



## ③ 水と森部会

月 日	行事名	場所	出席	内部会員	協議・活動内容
4月27日	第100回ワーキング会議	601 会議室	15名	11名	・企画運営会議報告 ・大山ダム環境調査会
5月18日	第101回ワーキング会議	201 会議室	9名	3名	・定期水質調査について ・大山ダム見学会について ・ホテル調査の実施について ・「えひめAⅠ」効果実験
5月26日	水質調査（国交省）	台霧の瀬	—	—	・水質調査実施
5月26日	「えひめAⅠ」水質浄化実験	二串町	—	—	・二串町防火用水にえひめAⅠを設置
6月6日	大山ダム見学会	大山ダム	19名	16名	・大山ダム見学
6月9日	ホテル調査	庄手川 花月川	5名	5名	・庄手川、花月川ホテル調査
6月15日	第102回ワーキング会議	101 会議室	9名	7名	・定期水質調査について ・ホテル調査について ・大山ダム見学会について ・えひめAⅠ水質浄化実験

月 日	行事名	場所	出席	内部会員	協議・活動内容
7月20日	第103回ワーキング会議	201会議室	9名	7名	・企画運営会議報告 ・「えひめA1」効果実験報告 ・広葉樹「自然の森づくり」 ・定期水質調査について
8月9日	広葉樹「自然の森づくり」	萩尾実験地	4名	4名	・通路の草刈
8月17日	第104回ワーキング会議	601会議室	10名	8名	・定期水質調査について ・広葉樹「自然の森づくり」 ・企画運営会議報告
8月20日	水質調査（国交省）	台霧の瀬	—	—	・台霧の瀬
9月4日	広葉樹「自然の森づくり」	萩尾実験地	7名	7名	・ツル、カヤ等の刈払い
9月21日	第105回ワーキング会議	302会議室	9名	7名	・定期水質調査 ・広葉樹「自然の森づくり」 ・水郷ひた再生清流復活見学会について
10月19日	第106回ワーキング会議	201会議室	11名	9名	・定期水質調査について ・広葉樹「自然の森づくり」 ・水郷ひた再生清流復活見学会について
11月16日	第107回ワーキング会議	302会議室	7名	5名	・広葉樹「自然の森づくり」 ・水郷ひた再生、水量増加の市民報告会について
12月21日	第108回ワーキング会議	宝屋	12名	9名	・水郷ひた再生、水量増加の市民報告会について ・懇親会
1月18日	第109回ワーキング会議	201会議室	9名	7名	・定期水質調査について ・水郷再生の活動について
2月15日	第110回ワーキング会議	201会議室	9名	7名	・定期水質調査について ・水郷再生の活動について
2月25日	水質調査（国交省）	台霧の瀬	—	—	・水質調査の実施
3月9日	市民環境講座 「よみがえれ 水郷ひたの清流」 ダム・発電所・河川見学会	日田市内 全域	37名	6名	・下笠・松原ダム、大山川ダム、 九電日田電力所、高瀬川ダム、 柳又発電所、三隈川
3月15日	第111回ワーキング会議	302会議室	8名	6名	・環境パネル展の準備（予定）

【主な活動】①大山ダム見学会

②水生生物調査



## Ⅱ 事務局報告

### (1) 平成22年度実績報告

#### ① 市民環境講座

開講日		演 題	担当	講 師 名	参加者	
					受講生	部会員・外
第1講	9/8	「エコクッキング」	リサ	ひた市民環境会議 リサイクル・景観部会 梶原償子	11名	7名
第2講	11/26	「自然エネルギー現地見学会」	エネ	各自然エネルギー施設職員	23名	7名
第3講	3/9	「よみがえれ 水郷ひたの清流」 下釜・松原ダム、大山川ダム、 九電日田電力所、高瀬川ダム、 柳又発電所、三隈川 見学会	水森	・ひた市民環境会議 水と森部会 財津忠幸 ・他各施設職員	29名	8名
※リサ＝リサイクル・景観部会、エネ＝エネルギー部会、水森＝水と森部会				計	63名	22名

#### ◎ 受講生の推移

	H12	H13	H14	H15	H16	H17
講座回数(回)	6回	7回	6回	6回	7回	6回
延べ参加者数(名)	244名	242名	211名	122名	198名 (320名)	92名 (255名)
	H18	H19	H20	H21	H22	—
講座回数(回)	5回	4回	4回	4回	3回	—
延べ参加者数(名)	40名 (219名)	123名 (202名)	124名 (165名)	141名 (175名)	63名 (85名)	—

\*1 ( ) は受講生以外の者も含む総数。

\*2 平成19年度以降は、年間を通じた受講生を募集せず、講座毎ごとに募集。

#### ② 環境パネル展

- ・と き 平成23年3月22日(火)～3月25日(金)
- ・と ころ 市役所 1階 ロビー
- ・実施概要 これまでの活動の成果をパネル展示し、ひた市民環境会議を広く市民に周知するとともに、環境保全の啓発の機会とする。

#### ◎ パネル展の様子(写真は昨年度のパネル展の様子)





③ 企画運営会議

月 日	行事名	報告事項・議事	決定事項等
5月21日(金)	第1回企画運営会議	(報告事項) ・環境基本計画WGとの意見交換会について ・先進地視察報告 (京エコロジーセンター) (議事) ・市民環境会議の位置づけと環境基本計画の環境行動指針等について ・ワーキンググループの素案について	・環境行動指針については委員それぞれが次回会議までに検討する。 ・ワーキンググループで環境基本計画の素案について検討しているが、まだ骨子の段階にあるようなので、計画としての素案がある程度が固まった時点で検討する。
6月30日(水)	第2回企画運営会議	(議事) ・平成22年度 企画運営会議 会長・副会長選出 ・各部会の年間活動計画の概要について ・市民環境講座の概要について ・市民・事業者の環境行動指針とリーディングキャンペーンについて ・エコロジーセンターについて	・会長をリサイクル・景観部会の清水氏に、副会長をエネルギー部会の成毛氏に決定。 ・市民環境講座については、他の部会員も含めた多くの方々に参加してもらえよう、フィールドワーク的な要素を取り入れたものにする方向で、各部会で再度検討。 ・行動指針は、検討に時間がかかりすぎることから、事務局一任に。 ・エコロジーセンターの設置に取り組む前に、まずは連絡協議会を設置してみて、エコロジーセンターがどうしても必要となった場合に考えるべき。(意見の一部)
7月27日(水)	第3回企画運営会議	(議事) ・市民・事業者の環境行動指針(案)について ・行動指針の実行性について ・第2次日田市環境基本計画の骨子(案)について	・行動指針については、細かな修正はあるが概ね承認。第3回会議の意見を踏まえ、第4回会議までに案を修正する。 ・行動指針の実行性の担保については、事務局案を概ね承認。自主行動計画の策定について環境基本計画に盛り込む。 ・環境基本計画の骨子(案)に対する意見は特になし。
8月20日(金)	第4回企画運営会議	(議事) ・市民・事業者の環境行動指針(案)について ・第2次日田市環境基本計画素案(案)について ・緑のカーテンコンテスト審査員について ・日田市環境基本計画(第1次計画)の進捗状況について	・市民・事業者の環境行動指針(案)については、事務局案を承認。(策定委員会に審議の場を移す) ・環境基本計画素案(案)を市民環境会議として承認。個別の意見については後日事務局と協議。 ・緑のカーテンコンテスト審査員をエネルギー部会の成毛氏に決定。 ・日田市環境基本計画の進捗状況を事務局から報告。
9月28日(火)	第5回企画運営会議	(議事) ・第2次日田市環境基本計画素案(案)作成の進捗状況について ・市民環境講座について	・環境基本計画の原案が10月4日で完成する予定のため、今後のスケジュールを説明。 ・市民環境講座の計画について各部会長から報告。 ・環境パネル展を例年通り3月下旬に実施することについて承認。
11月4日(木)	第6回企画運営会議	・第2次日田市環境基本計画原案に対する意見について	・パブリックコメントの実施に伴い企画運営会議メンバーから環境基本計画原案に対する意見を募る。
3月1日(火)	第7回企画運営会議	(議事) ・環境パネル展の実施について ・平成23年 総会の実施について	・パネル展について事務局案を承認。 ・第2次日田市環境基本計画に掲げられた市民・事業者の自主行動計画について、平成23年度から企画運営会議において少しずつ議論することに決定。

④ その他の会議

月 日	行事名	協議事項	主な意見・決定事項
4 月 13 日（火）	第2回エコロジセンター検討委員会	・エコロジセンターについて ・市民環境会議の現状について	・まずは連絡協議会的な組織を作ってみて、その上でどうしても機能面について必要があるということになればエコロジセンターを設置する方向で考えるべきではないか。箱物が先にあって何が必要なのかの議論がなされていない。 ・エコロジセンターと今後の市民環境会議のあり方について、環境基本計画 WG との意見交換会で探っていく。
4 月 23 日（木）	市民環境会議と環境基本計画 WG の意見交換会	・行政と市民の協働の促進について ・市民・事業者の環境行動指針の実行性の担保について ・エコロジセンターについて	・もともと市民環境会議は、環境基本計画の進行管理と行政に対する提言によって、次の計画への橋渡しや市民への啓蒙を役割とするはずであった。しかしながら、月日が流れるにつれて会員が入れ替り、また行政からの説明も不足したことから、それを把握している人が少なくなってしまった。 ・今回の計画において、再度、市民環境会議の立ち位置をはっきりとさせることで、行政との協働を促進していく。そのためにも、企画運営会議でしっかりと議論していくこととする。 ・環境基本計画 WG の今田リーダーから、環境行動指針については推進主体である市民環境会議が自らの意見に基づいて策定し、進捗状況を管理していったほしいとの提言。 ・今後は、エコロジセンター、行動指針及びその実行性について企画運営会議の回数を増やし議論していくことに決定。

⑤ ホタル通信（広報ひた 平成 23 年 1/1 号、2/1 号、3/1 号）

広報ひた「環境について考える」コーナーにて、各部会の活動報告を行うとともに、市民環境会議の部会員の募集についても併せて周知を行った。



◎広報ひた 1/1 号 エネルギー部会

環境について考える

㊦ ひた市民環境会議 活動報告①



㈱トライ・ウッド(上津江町)を見学

ひた市民環境会議は、より良い環境を次世代に引き継ぐため、市民・事業者・行政が一緒になって考え、行動していくための会議です。

現在、エネルギー部会、水と森部会、リサイクル・景観部会の3つの部会で構成され、月1回の定例会のほか、部会ごとに様々な実践活動を行っています。

今号では、エネルギー部会の活動をお知らせします。

「エネルギー部会」活動報告

エネルギー部会は、毎月定例会を開催し、省エネルギーや自然エネルギーの普及活動等を行っています。

■市民環境講座

市内の自然エネルギー関連の企業や施設を見学し、自然エネルギーに対する理解を深めてもらうため、

※ひた市民環境会議では、部会員を随時募集しています。興味のある方は、問い合わせください。

【問い合わせ】  
ひた市民環境会議事務局（水郷ひたづくり推進課内）  
☎ 08357（市役所2階）



椿ヶ鼻ハイランドパーク(前津江町)風力発電

め、「自然エネルギー現地見学会」を開催しました。

見学会では、㈱トライ・ウッド、鯛生小水力発電所、松原ダム、㈱ウッドマテリアルを視察しました。参加した多くの方は、各施設での取組に熱心に耳を傾けていました。

■日田の自然エネルギー探し

日田市は、風力・水力・バイオマスなど、様々な自然エネルギーに恵まれた地域です。エネルギー部会では、日田の自然エネルギー適地探しを行っています。





②⑦ ひた市民環境会議 活動報告②

■えひめAⅡでの浄化実験  
納豆菌やヨーグルトなどで簡単に作れ、水質浄化の働きがあるといわれている「えひめAⅡ」を使って、水質浄化効果の実証実験を行いました。

■ホタル調査  
市内で、ホタルの生息する地域を調べていて、今年は、庄手川と花月川で調査を行いました。



三隈川で水生生物調査を実施

■河川の水生生物・水質調査  
国土交通省と一緒に、三隈川や市内の河川の水生生物・水質調査を年間4回程度行っています。

ひた市民環境会議は、より良い自然環境を次世代に引き継ぐため、市民・事業者・行政が一緒になって行動する団体です。今号では、水と森部会の活動を紹介します。

■水と森部会活動報告  
水と森部会では、毎月定例会を開催し、私たちの身近な川の環境改善や森の保全活動等を行っています。

※ひた市民環境会議では部会員を随時募集しています。興味のある方は、問い合わせください。

【問い合わせ】  
ひた市民環境会議事務局（水郷ひたづくり推進課内）  
☎8357（市役所2階）



萩尾市有林の自然の森林づくり実験地

■大山ダム環境調査会  
建設中の大山ダムに水が貯水される前に、ダム底を歩きながら生物等の調査を行いました。

■広葉樹「自然の森林づくり」実験  
平成20年、萩尾市有林に9区画の「自然の森林づくり実験地」を設定しました。ここでは、天然の広葉樹を早く森林にするために、その育成過程を調査しています。

また、毎年市内で開催される「千年あかり」の時期には、竹伐採の手伝いもしています。



②⑧ ひた市民環境会議 活動報告③



JR日田駅前行われた「ひろえは街が好きになる運動」

ひろえは街が好きになる運動  
JT（日本たばこ産業株式会社）が全国で行っている「ひろえは街が好きになる運動」の趣旨に賛同し、川開き観光祭に合わせて啓発活動を実施しました。

ひた市民環境会議は、より良い自然環境を次世代に引き継ぐため、市民・事業者・行政が一緒になって行動する団体です。

今号は、リサイクル・景観部会の活動をお知らせします。

【リサイクル・景観部会】活動報告  
リサイクル・景観部会は、毎月第2水曜日に定例会を開催し、日田市のごみリサイクルと景観について考えています。

ごみの分別やリサイクルを推進することで、少しでも無駄を省き、日田市の素晴らしい景観を次世代に残そうという思いで活動を行っています。

※ひた市民環境会議では、部会員を随時募集しています。詳細は、問い合わせください。

【問合せ】  
ひた市民環境会議事務局（生活環境課内）  
☎8208（市役所2階）



月隈公園を散策しながら歴史を学ぶ

エコクッキング  
ふだんの食事を作る際にごみを出さないようにするには、どのような工夫をすればよいか。エコクッキングでは、買物から後片付けまでを実践し、できる限りごみを出さない食事作りを行いました。

歴史散策  
今年度は「市内の歴史散策」と題して、部会員が講師となって月隈公園周辺を散策し、その歴史などの勉強を行いました。

## (2) 平成23年度の活動（案）について

### ① 市民環境講座事業について

#### ア) 事業目的

- ・ 市民の環境保全意識の高揚や自発的行動の促進を目的として開催する。

#### イ) 事業実施

- ・ 本年度の実績等を踏まえ、引続き市民向けの環境講座として開催するものとする。また、本年度7回開催した企画運営会議において決定したとおり、今後は特にフィールドワーク的な要素を取り入れ、市民が参加して学習できるような講座を目指す。
- ・ 開催日程や部会ごとの講座数等の実施要領については、企画運営会議で協議の上決定する。

### ② 環境パネル展事業について

#### ア) 事業目的

- ・ これまでの活動の成果をパネル展示し、ひた市民環境会議の存在を広く市民に周知するとともに、環境保全に関する啓発の機会とする。

#### イ) 事業実施

- ・ 開催日程や事業実施方法等については、企画運営会議で協議の上決定する。

### ③ その他（年度当初の活動の予定）

区分	ア. 企画運営会議	イ. 各 部 会	備考
4月	—	・ 部長、副部長の選出 ・ 23年度活動計画の検討	
5月	—	・ 23年度活動計画の策定	
6月	・ 企画運営会議（新旧合同） ①役員体制の決定 ②年間計画の決定 （講座予算等の調整）	・ 年間計画に基づく活動の開始 ・ 環境講座（2月までに実施）	
7月以降	・ 市民の自主行動計画について 検討	～ 6月と同じ ～	・ 23年度は2～3回程度、企画運営会議で検討を予定

## (3) ひた市民環境会議運営に関する市予算（443,000 円）

- ① 一般活動事業費経費 95,000 円【消耗品、郵便料（会議案内）】
- ② 市民環境講座経費 308,000 円【講師謝礼・旅費・食料費、保険料、バス借上料等】
- ③ 環境パネル展経費 40,000 円【消耗品費】

## 4. その他

## 5. 閉会

【参考1】

## ひた市民環境会議会則

（目 的）

第1条 日田市域の市民、事業者、行政が協働して環境保全活動を展開し、もって地域の良好な環境の保全を確保し、地球環境保全に貢献する「環境共生都市」を実現することを目的として、ひた市民環境会議を設立する。

（活 動）

第2条 ひた市民環境会議は、前条の目的を達成するため次の活動を行う。

- (1) 日田市環境基本計画の進行管理に関する事
- (2) 具体的な環境保全活動の企画・実践および支援
- (3) 環境に配慮した市民行動普及のための情報交流および広報
- (4) 日田エコロジーセンターに関する事
- (5) その他ひた市民環境会議の目的に沿った活動

（構 成）

第3条 ひた市民環境会議は、第1条の目的に賛同し、日田市域で生活又は事業を営む市民、事業者、行政で構成する。

（役 員）

第4条 ひた市民環境会議に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 若干名

2 会長は、企画運営会議の議長をもって充て、会議を代表する。

3 副会長は、会長の推薦及び企画運営会議の承認により決定し、会長に事故あるときは共同してその職務を代行する。

4 役員の任期は1年とし、再任を妨げない。

（企画運営会議）

第5条 第2条の活動を推進するため、企画運営会議を置く。

2 企画運営会議は、ワーキングチームの部長・副部長、環境基本計画策定に関与した者で現にワーキングチームで活動している者等で構成する。

3 構成員の任期は1年とし、再任を妨げない。

4 企画運営会議の議長は、企画運営会議構成員の互選により決定する。

5 企画運営会議は、第2条に定めるもののほか、次の活動を行う。

- (1) 具体的環境保全活動計画の取りまとめ
- (2) ワーキングチームの設置及び運営に関する調整
- (3) 市民、事業者、各種団体への広報及び情報の収集・提供
- (4) 年次活動報告の取りまとめ
- (5) その他ひた市民環境会議に関する事項の立案

(アドバイザー)

第6条 ひた市民環境会議は、活動の円滑な推進を図るため、必要に応じてアドバイザーを置くことができる。アドバイザーは、ひた市民環境会議の活動において必要な助言をする。

(ワーキングチーム)

第7条 企画運営会議の下に、ワーキングチームを複数置くことができる。

2 ワーキングチームは、企画運営会議の構成員および市民公募により参画を希望する者により構成する。参加人数の制限はしない。

3 各チームに部長を1名、副部長を若干名置く。

4 ワーキングチームは、ひた市民環境会議の活動方針に基づき、具体的行動計画の立案、実践及び支援など、協力して必要な活動を行う。

(総 会)

第8条 ひた市民環境会議参加者全員による総会を原則として年1回開催する。また、必要に応じ会長は臨時総会を開くことができる。

(事務局)

第9条 ひた市民環境会議の事務局は、当面、日田市田島2丁目6-1（市民環境部水郷ひたづくり推進課及び廃棄物対策課）に置くが、運営状況により決定する。

(委 任)

第10条 この会則に定めるもののほか必要な事項は、会長が定める。

附 則

この会則は、平成13年12月11日から施行する。

附 則

この会則は、平成18年3月16日から施行する。

附 則

この会則は、平成20年4月1日から施行する。

## 【参考2】

### ひた市民環境会議設立趣意書

21世紀は地球環境時代。私たちはあらゆる活動場面で、「環境」のことを考えなければならない、もはや待ったなしの時期にきています。環境問題が私たちの日常生活や事業活動に起因している以上、従来の意識とライフスタイル、そして社会のシステムを変えていかなければなりません。

水と緑に恵まれたここ日田市において、このかけがえのない地球を未来の子どもたちに残すため、私たち、市民・事業者・行政がともに手を取り合いながら、活動をはじめます。一人ひとりができることはささやかではありますが、力をあわせることにより、確かな一歩を踏み出します。

平成13年12月11日